

令和元年度 長田小学校の取り組み

1 外国語活動研究主題

進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成
～聞く・話すことを中心とした英語学習における指導の工夫を通して～

2 主題設定について

本校では平成17年度より本テーマのもと英語活動を研究・推進してきた。小学校段階での音声言語による聞く・話すことを中心としたコミュニケーション能力の素地を養うことは、中学校の学びの連続性を図る上でも重要であると考えます。

そこで、普段の英語の授業でALTやJTEの英語に慣れ親しませ、デジタル教材を活用し、聞く力や表現方法を養う授業作りにつとめている。学習した表現は出来るだけ場面の設定を行い、活用させる。そしてより多くの児童に発表をさせ、ほめる活動を常に心がけることで、自ら進んでコミュニケーションを図ろうとする児童が育つのではないかと考え、本主題を設定した。

3 研究のねらい

- (1) 歌、ゲーム、チャンツ、場面にふさわしい簡単な挨拶等、体験的な活動を多く取り入れ、児童の興味・関心や意欲の育成に努める。
- (2) 行事や他教科と関連させ、身近な事柄を、英語活動を通して学ぶことで、より実践的なコミュニケーション能力を養う。
- (3) 国際理解活動や国際交流会を通し、異文化に対する興味・関心を高める。
- (4) 英語活動の中で、ひとりひとりの可能性を伸ばし、自ら進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成に務める。

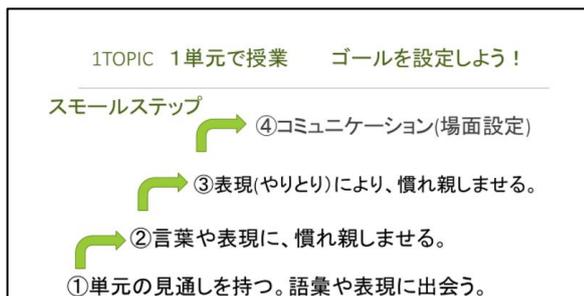
4 研究仮説

- 教科や行事などに関連させ、身近な英語活動を展開することにより、英語に親しみ、英語を学ぼうとする意欲が高まるであろう。
- 学習した英語を活用する機会をより多く設けることにより、英語を使ったコミュニケーション能力が高まるであろう。
- ALTやJTEとのコミュニケーションなどを通し実際に異文化に触れることにより、国際人としての基礎を培い、他を認め、共存することの大切さに気付くことが出来るであろう。

5 本年度の主な取り組み

(1) スモールステップを使った単元の構成

本年度より、スモールステップを取り入れた単元計画を実施している。単元のゴールを設定し、学習計画をしっかりと立てる事で一時間ごとの目標の設定も明確になる。表現方法を取得したいというモチベーションを高める為、単元の終わりに行う活動や表現方法も単元ごとに児童に知らせる。



第○年 外国語活動単元計画表 Topic: アルファベット大文字 (What do you want?) HF1 Lesson6

活動	第1時	第2時	第3時	第4時	第5時
習得目標・知識付け	1. はじめのあいさつ Greeting & Rules	1. はじめのあいさつ Greeting & Rules	1. はじめのあいさつ Greeting & Rules	1. はじめのあいさつ Greeting & Rules	1. はじめのあいさつ Greeting & Rules
First activity	2. Q&A	2. Q&A	2. Q&A	2. Q&A	2. Q&A
Phonics	3. JTE→アルファベット	→ Let's sing	→ Let's sing	→ Let's sing	→ Let's sing
Teachers Talk	写真紹介	3. 好きなものを言う	3. 好きなものを伝えよう	3. 好きなものを紹介しよう	3. 好きなものを紹介しよう
4. 始めての確認	5. アルファベット大文字と小文字	4. アルファベット	4. アルファベット	4. アルファベット	4. アルファベット
5. Main Activity	5. 【Let's watch and think】P14	6. 【Let's sing】The rainbow song P15	6. 【Let's sing】友だちの好きなものを予想して	6. 【Let's sing】友だちの好きなものを予想して	6. 【Let's sing】友だちの好きなものを予想して
6. コミュニケーション	自己表現活動	7. 先生の好きなものとうでないものを紹介しよう	7. 先生の好きなものとうでないものを紹介しよう	7. 先生の好きなものとうでないものを紹介しよう	7. 先生の好きなものとうでないものを紹介しよう
7. 振り返り	6. 振り返り	6. 振り返り	6. 振り返り	6. 振り返り	6. 振り返り
8. コメント	コメント交換	コメント交換	コメント交換	コメント交換	コメント交換
9. 次時の予告	次時の予告	次時の予告	次時の予告	次時の予告	次時の予告
10. 終わりの挨拶	Good bye. See you.	Good bye. See you.	Good bye. See you.	Good bye. See you.	Good bye. See you.

(2)指導方針

本校では、英語教育特区研究校の後、英語教育課程特例校として英語教育に取り組んできた。一人一人の児童の可能性を伸ばし、児童自ら進んでコミュニケーションを図ることができるよう、外国語活動を通して、活動内容を工夫、改善しながら行っている。

本年度も各学年の実態に応じた活動を計画し、新教材とデジタル教科書を活用し、担任とALT/JTEとのチームティーチングによる指導を行ってきた。各学年の発達段階に応じた楽しい活動「触れる、慣れる、親しむ」を基本とし、アクティブラーニングを意識した授業内容に力を入れている。

なお、校内の英語の掲示物も充実させ日頃からや校内放送でも英語を活用し、児童たちがより多く英語に触れる環境作りにも取り組んでいる。

このように本校では、英語に親しみ、外国の文化に触れ、国際人としての素地を一人一人が身につけられるよう様々な角度から取り組んでいる。これからも、児童の英語活動への感心を高め、学習意欲の向上を図っていきたい。

6 活動の様子

(1)低学年はダンスやゲームを多く取り入れ、外国語活動は楽しいと思える授業内容



It's a pineapple!! 見やすいスクリーンで What's this? ゲームを楽しんだよ!



Let me try! 振り返りの発表で学習した事や、覚えた言葉を発表する様子。



歌とダンスで楽しくウォームアップをしています。



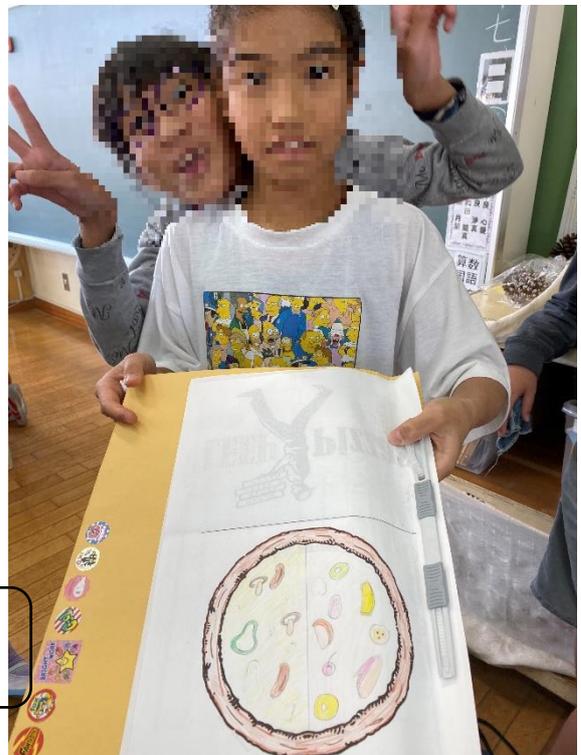


新しい語彙をインプットする際に効果的な
ビンゴゲーム！みんな大好きです♪



Let's make Bingo Sheet!

What do you want? の単元ではオリジナルピザを
紹介しあったり発表したりしたよ♪ Nice Pizza!

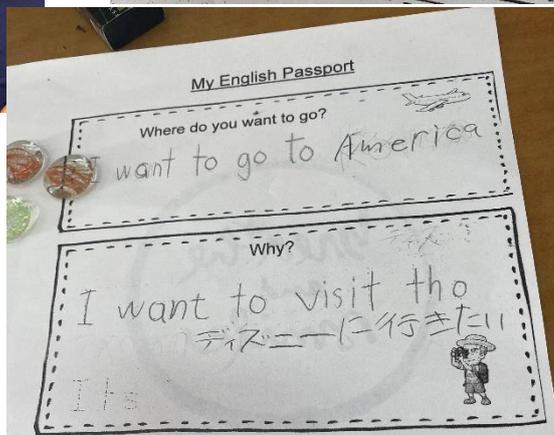
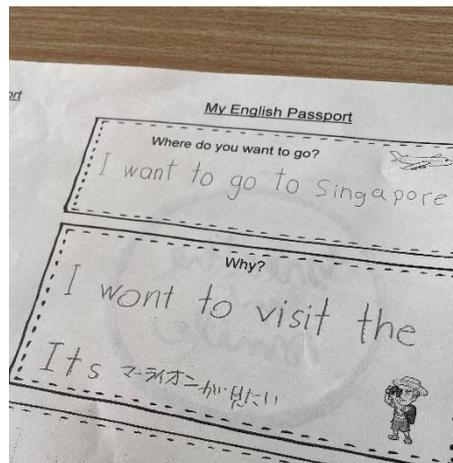


Halloween

1. 仮装する日
2. お菓子をもらえる日
3. 収穫を祝う日

Halloween, Thanks giving day や Christmas 等の
外国行事を通じて英語、異文化に触れます。

(2) 中学年と高学年は設定された場面でインタビュー活動を行い、英語で友達の事を知る活動を楽しんでいます



I want to go to Italy.の単位ではそれぞれがパスポートを作成し、行きたい国や、そこに行きたい理由をインタビューしあったよ。



I want to watch~

What sports do you want to watch?



アラン先生チャレンジ!



ボードゲーム大好き★グループで Help each other!



やったー♪今日はスタンプ3つ!

What do you want?(4/4)

単元:Let's try 2 Unit 7

4年(23/35)

単元目標:食材のいい方や、欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。

★めあて★オリジナルピザを紹介しよう

扱う表現: What do you want? Fruit, cherry, apple, banana ,pineapple, kiwi fruit, melon, orange,, vegetable, corn, cucumber, corn, carrots ,mushrooms, onions, cabbages, tomato, potato, how many, two please.

過程	児童の活動	指導者の活動		教材 教具
		担任 (HRT)	JTE	
Warming up 雰囲気作り	1. 今日のリーダーが前に出て、号令をかける。 ※3つの質問をし、※3ルールの確認をする。	・あいさつをする ・児童の支援をする。	・あいさつをする ・児童の支援をする。	
	2. ・友達の調子をたずねる ・What do you want? リレーを行う	・児童の支援をする。	・児童の支援を行う	パソコン
Activity めあて達成の活動	3. ・今日の目当てを予想する	・めあてを予想させる→めあてを板書、確認する	・デモンストレーションを行う	めあてカード
	4. ・表現の復習を行う ・【Let's Listen2】 P.28	・絵カードをポイントする ・解答する	・発音のモデルを示す	デジタル教科書
	5. ・【Activity】 ・オリジナルピザを作成し、紹介しあう ・ラッキーStudentによる発表	・アクティビティの内容を説明する	・デモンストレーションを行う	ワークシート
※教室を歩き回り出来るだけたくさんの友達とピザを紹介しあう ※インタビューした人の名前もワークシートに記入する ※ラッキーStudentはHRTが指名する。 ※発表したラッキーStudentは1ポイントゲット！				
まとめ Conclusion	6. ふり返りシートに今日の評価をし、感想などを書く。 ・Thank you. See you. Good bye.	・今日の授業をふり返る。 ・ふり返りシートに感想を記入させる ・That's all for today.	・児童の良かったところなどを賞賛する。 ・That's all for today.	・ふり返りシート

※質問 ①How are you? ②How is the weather today? ③What day is it today? ④What's the date today? ⑤What time is it now? ルール ①Listen carefully. ②Help each other. ③Have good manners.

成果と課題

1st and 2nd

- クラス全員が発話し、積極的に発表をしている。
- 世界の事や文化に興味を持ち、自ら学ぼうとする意欲がある子が増えた。
- チャンツやゲームを通して、単語や会話を楽しく練習することができた。
- 歌やダンスにあわせて、英語を言うことができた。
- 発達や学力にあった授業内容なので楽しく英語を覚えられた。
- ICT 機器の導入により動画や図がわかりやすく、見やすくなった。
- ICT 機器があるため授業で出来る事が増えた。
- It's～と I'm～の違いを理解して使えるようになってほしい。
- ゲームが楽しくてけじめがつかず、ふざける事がある。
- 授業の始まりのあいさつやルールを一人一人がちゃんとと言えるようになると素晴らしい。

3th and 4th graders

- Topic と関連させた歌やゲームで英語を練習させたことで楽しんで学習することができた。
- 真剣に聴き取りを行い、正しく聞き取れた時にとっても喜んでいる。
- 英語で会話をしようという意欲が見られる。
- 楽しみながら学習しているので、覚えている単語の数が増えている。
- 男女間関係なくコミュニケーションをとる児童が増えている。
- 一人一人が会話を習得して、誰に聞いても答えられている感じがする。
- 英語教室があると英語ワールド感が増し、日本語をあまり使わないようにするのはないか。
- アルファベットとローマ字の区別がついていない。書く活動も取り入れていきたい。

5th and 6th graders

- インタビュー活動に積極的に取り組んでいる。
- 外国の文化や生活の様子を紹介してもらい、日本との文化の違いに気づき、外国への興味関心を高めることができた。(ハロウィン・クリスマス・お正月・学校など)
- 進んで発表する児童が増えている。
- あいさつがスムーズにできるようになってきた。
- 様々なゲームを通して楽しく英語に親しむことができた。
- 聴き取りのレベルが上がった。
- 外国語活動を楽しみにしている児童が多い。
- 児童の意欲を向上させる前向きな取り組みが出来ている。
- 他の国に興味をもった児童が多い。
- 単語や会話文の習得に個人差がある。ペア練習やグループでの練習方法を工夫したい。
- 日常でも会話が出てきたりするようになったほしい。
- 積極的に発表する児童と恥ずかしくて話せない児童がいる。

課題に対する対応策

- ◇It's～と I'm～の違いを理解して使えるようになるといい。
→授業で繰り返し聞き取りをさせる。
- ◇授業の始まりのあいさつやルールを一人一人がちゃんとと言えるようになると素晴らしい。
→英語の時間だけでなく学級でもあいさつの練習を行う。
- ◇アルファベットとローマ字の区別がついていない。書く活動も取り入れていきたい。
→フォニックスの指導も継続的に行う。
- ◇単語や会話文の習得に個人差がある。ペア練習やグループでの練習方法を工夫したい。
→ペアやグループでも練習方法を増やす。復習を定期的に行う。
- ◇積極的に発表する児童と恥ずかしくて話せない児童がいる。
→間違えても大丈夫の雰囲気づくりや、教師自身が手本となり、授業の雰囲気を良くしていけるようにする。
→「知りたい」「伝えたい」「わかりたい」と思える外国語活動を心がける。